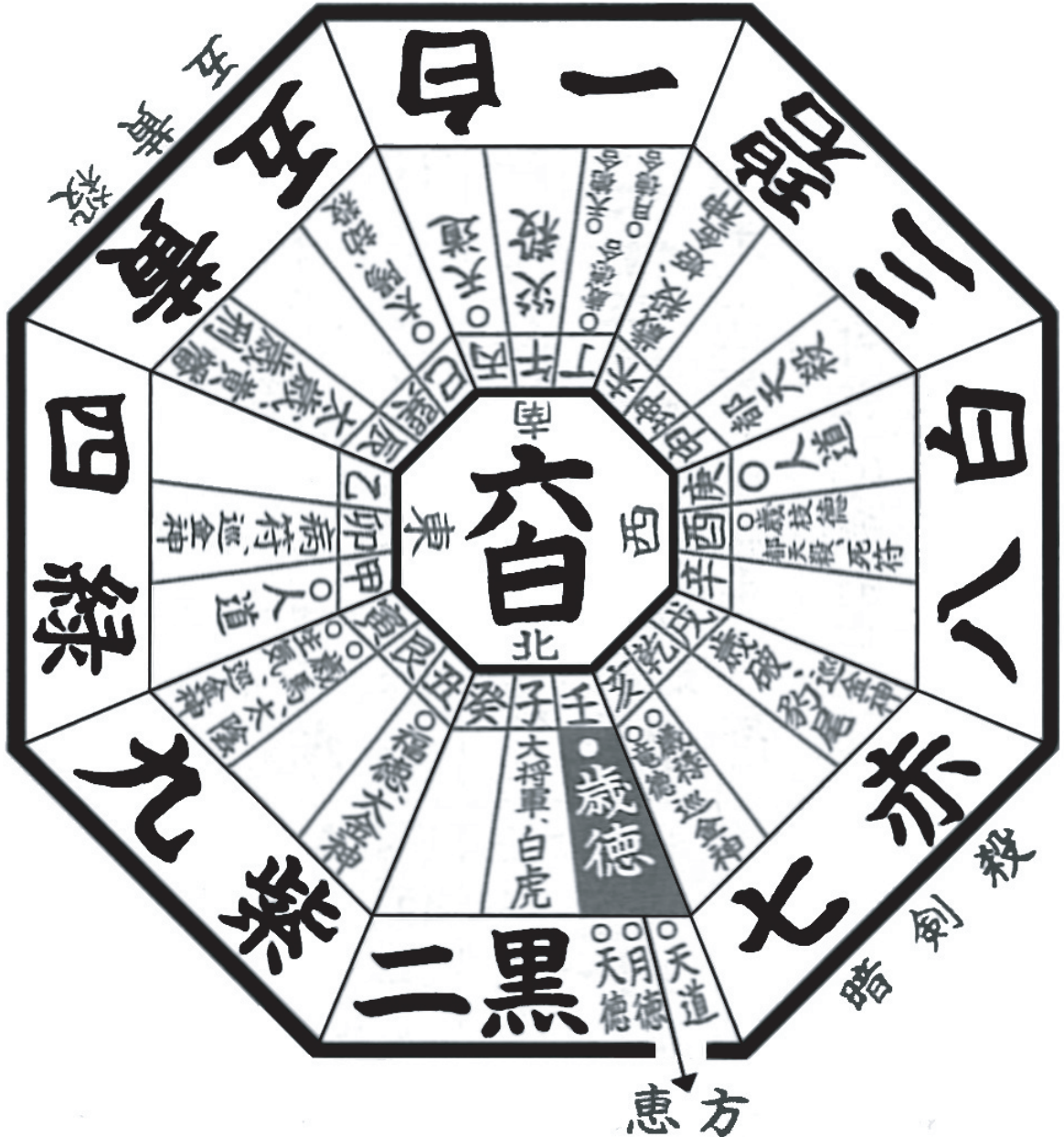


平成二十四年

(西曆2012年)



おんたけさん 敬神大教会

家内安全・無病息災・厄除開運

1月1日 正月鳴動式
【寿 正月参り】

- ◆月 日 1月1日
- ◆時 間 10時と15時から
- ◆場 所 おんたけさん 敬神大教会
- ◆初穂料 3,000円
一家族・全員お守り付



1月下旬 御嶽山冬山 参拝
【霊山へ、いざ】

- ◆月 日 1月下旬 一泊二日
- ◆時 間 午前7時30分出発
- ◆集合場所 おんたけさん 敬神大教会
- ◆参拝料 21,000円
- ◆宿泊場所 ふもと【たかの湯】



2月10日 星祭り・豆まき
【鬼は外・福は内】

- ◆月 日 2月10日
- ◆時 間 17時から
- ◆場 所 おんたけさん 敬神大教会
- ◆おふだ 3,000円
家族の干支を印します
- ◆豆まき 1,000円
3,000円
5,000円



7月7日 七福神祭
【日本一大きい七福神】

- 7尺7寸(約230cm)の大七福神様の前で
福と家内安全を祈念
- ◆七福神祭 7月7日午後7時～
 - ◆福德祈願 7月5・6・7日
順次祈祷します
 - ◆場 所 大七福神社
 - ◆ご祈祷料 3,000円 (一家族)



7月下旬 御嶽山夏山 参拝
【足に自信のある方はどうぞ】

- ◆月 日 7月下旬 一泊二日
- ◆時 間 午前5時出発
- ◆集合場所 おんたけさん 敬神大教会
- ◆参拝料 21,000円
- ◆宿泊場所 頂上【剣が峰荘】
ふもと【たかの湯】

頂上まで行けない方は、ふもとの旅館をご利用いただきます。



10月10日 教霊祭
【命のつながりに感謝】

- ◆月 日 10月10日
- ◆時 間 19時から
- ◆参拝 おんたけさん 敬神大教会
御霊をお祀りし、命に感謝を捧げます。



11月中 七五三
【成長感謝】

- ◆月 日 11月中
- ◆時 間 9時～18時
- ◆参拝 おんたけさん 敬神大教会
- ◆祝い年 3歳：男の子・女の子
5歳：男の子
7歳：女の子



毎月10日 月次祭(つきなみさい)
【毎月毎月の祈り】

- ◆月 日 毎月10日
- ◆時 間 19時から
護摩に火を焚き、心身魂を浄化します。



平成24年

五徳守りの色・九星病と健康食生活

本命星	運氣	九曜星	方位	色	病と健康
六白金星	●	らごせい 羅喉星 八方塞がり	中央	黄色	◆病気『胃腸の病、脳溢血、高血圧、高熱病、心臓麻痺、脾臓の病、右手と左足の病、悪性の腫れ物、食道の病、痔瘻、不治の疾患などに注意』 ★健康食『米、麦、小麦粉、パン、栗、大豆、砂糖。適度な甘みを摂取すると良い』
七赤金星	◐	土曜星	西北	白色	◆病気『左の肺、大腸の病、肝臓の病、頭部の病、大骨の病、皮膚病、気管支炎、ハゲの病、咽喉、半身不随、右足と左手の病、疝の虫などに注意』 ★健康食『卵、大豆、黒豆、牛・豚肉、チーズ、鰹節、餅。適度な辛みを摂取すると良い』
八白土星	◐	水曜星	西	白色	◆病気『肺・大腸・肝臓の病、肋膜炎、歯科一般、食中毒、胃の病、耳の病、心臓病に注意』 ★健康食『卵、大豆、黒豆、牛・豚肉、チーズ、鰹節、餅。適度な辛みを摂取すると良い』
九紫火星	◐	金曜星 厄年	東北	黄色	◆病気『脾臓と胃臓、脊髄一般の病、カリエス、卒中、関節痛、腰痛、中風、首の病、左足と右手の病、鼻・股の病、腫れ物、癌などに注意』 ★健康食『米、麦、小麦粉、パン、栗、大豆、砂糖。適度な甘みを摂取すると良い』
一白水星	○	日曜星 前厄	南	赤色	◆病気『心臓病、脳、小腸、発狂、精神病、顔面の病、頭痛、眼病、耳鼻咽喉、乳ガン、口腔、夜尿病、肋膜炎、熱病、疝の虫などに注意』 ★健康食『胡麻、茄子、鰻、落花生、玉葱、紅茶、珈琲。適度な苦みを摂取すると良い』
二黒土星	●	火曜星 本厄	北	紫色	◆病気『腎臓、尿毒症、膀胱炎、尿道炎、前立腺、子宮、血の道、痔瘻、性病、白血病、壊血病、夜尿症、中耳炎、鼻カタルなどに注意』 ★健康食『納豆、豆腐、味噌、芋、海苔、昆布、寒天、鮎、蟹。適度な塩分を摂取すると良い』
三碧木星	●	けいとせい 計都星 後厄	南西	黄色	◆病気『胃、脾臓の病、腸の病一般、腸閉塞、腸捻転、心臓病、肝臓の病、右手と左足の疾患、胆のうの病、下半身不随の病などに注意』 ★健康食『米、麦、小麦粉、パン、栗、大豆、砂糖。適度な甘みを摂取すると良い』
四緑木星	○	月曜星	東	緑色	◆病気『肝臓病、胆石、経痛、リウマチ、黄疸、目、多汗症、舌、燥病、左半身不随、足、腰痛、中風、ノイローゼなどに注意』 ★健康食『桃、柿、梨、梅、苺、バナナ、梅干し、大根、酢。適度な酸味を摂取すると良い』
五黄土星	○	木曜星	東南	緑色	◆病気『肝臓、気管支、胆のう、筋の病、目、神経麻痺、中風、咽喉炎、肝臓、膀胱、子宮の病、性病、皮膚症、神経痛、流行感冒などに注意』 ★健康食『桃、柿、梨、梅、苺、バナナ、梅干し、大根、酢。適度な酸味を摂取すると良い』

平成24年 あなたの運勢

気学による運勢は、9年のサイクルで回っています。前厄・厄年・後厄なども気学によるものです。この9年サイクルを「田植え」で例えますと、開耕→種まき→保護→花が咲く→実り→収穫→喜び→貯蓄→準備といったサイクルで回っています。例えば、冬に田植えをしたとしましょう。さて、稲は成長し収穫を迎えることができるでしょうか。冬に田植えをしてもお米は取れません。気学は、その年々、月々に応じた的確な行動をすることによって、努力や実行が認められ成功するのです。自分の思い、行動、努力が実り収穫できるように、本年度の運勢を知ってみましょう。

本命星	年運	運勢
六白金星	静観の年 中心の年	中心的存在になる時です。実行に移さず静観し、次の年の準備期間です。善事善行を行ってきた人には吉事が、誤った方針を続けてきた人には凶事が極端に現れます。「大変化の年」とも言われ、結婚、転業、独立、移転、増改築、新築などの問題も出てきます。自分の力に応じた行動は、良い結果を招きます。しかし、あちらこちらに手を出すと、八方ふさがりになります。キーワード『内面・内部充実』
七赤金星	強運の年 施しの年	仕事も一段落、人々の労を労い施すときで、自分の力が増大し利益も増大する傾向のある年です。目標を再検討し、大きな目標を掲げ目標に向かって努力すれば、より一層の恵みを得ることが出来ます。何事にも行動に移せる年となりますが、柔軟性を忘れずに。何かとチャンスが多い年です。忙しい年になりやすいので、体調管理に心がける事が大切です。キーワード『与える心』
八白土星	喜楽の年 趣味の年	仕事の成果と喜び、趣味なども充実していく時です。しかし喜びと引き替えに失費の重なる年になります。気のゆるみが生じ、緊張がとけて喜楽に目が向く時です。喜びにつながることは、大いに実行に移す時です。金銭的には出費が重なりますが、喜びや楽しさは素直に受け取るべきです。調子に乗って口数が多くなり言葉の災いは起きやすいので注意することです。キーワード『ありがとう』
九紫火星	変化の年 変革の年	現状の転換、改革を計画し、貯蓄に心がける時になります。何事も変化のある年になります。従来の方向性や計画の方向転換など、新しく変化するときです。思いがけない変革の必要に迫られることもあるでしょう。良くも悪くも変化が出てきます。心が波立ってあせりがちになります。何事も静観し、研究してジックリ進むことです。心も環境も変化の年と知って行動することです。キーワード『内観』
一白水星	頂上の年 名誉の年	分かれ目であり、また、輝き・名誉を得る年です。頂上に登りきった状態であり下降を始める時でもあります。全てのものが表に現れてきます。努力や研究の成果が表彰されたり、受賞、栄誉などの話しも出やすいので感謝して受け取るべきでしょう。逆に仕事のミス、隠し事も表に現れてきます。文章、証書、印鑑の間違いが起きやすいので注意。地道な努力が報われる年です。キーワード『自然の恵み』
二黒土星	困難の年 創始の年	ものの始め・創始期・計画の年です。また、一番苦しく厄を背負う年となります。一般的に「本厄」「大厄」と呼ばれ、万事に要注意の年回りとなります。仕事や事業、商売での行き詰まり、また活気も失せ、体調も不調になりやすい年となります。この年はジックリと計画を練ったり、知識を深め研究するのは大吉になります。あせらず、英気を養う一年とするべきでしょう。キーワード『あるがままに』
三碧木星	準備の年 労働の年	物事に対して、コツコツと真面目に労働する年です。一般的に「後厄」の年回りになります。田植えに例えますと「種まき」の時期になります。なにごと、あせったり、無理をするのは禁物です。沈着冷静に本業を守り、誠実にコツコツと地味な努力を続けることです。「コツコツ」と「努力」を心がければ、この年は徐々に運の開く、開運期となっていきます。キーワード『一步一步を確実に』
四緑木星	開運の年 発展の年	発展・進出の年であり、運気の開けてくる年回りになります。この年は、本来の力を発揮できる機運にあたり、自然に力が湧いてきて、ジツとしておれない気分の時です。この年に入ったら、心機一転、全ての新しい方向、新しい行動をこころがける事です。旧来の事や古い因縁はスパッと切り捨て、前向きに。ただ、突進しすぎな面が出やすいので、慎重さと頭脳プレーが必要です。キーワード『眠っている力』
五黄土星	福運の年 信用の年	人から信用を得て、努力のかいあって花が咲くときです。最高の運気の年になります。何事も「ととのい」「まとまり」やすい年となります。盛運の好調の年ですが、軽々しい行動になりがちで、失敗のもととなります。この年に入ったら信用を得ることが先決です。顔にも心にも笑顔を決やさず、常に喜びをもって他人に接することです。交際範囲も広がり、また結婚運も良好です。キーワード『調和』

◆来年の運勢は一つ下。再来年は二つ下。

平成24年 厄年表

～星祭り厄年(男女共通)～

八方塞がり	六白金星	H15年生	H6年生	S60年生	S51年生	S42年生	S33年生	S24年生
本厄	二黒土星	H19年生	H10年生	H1年生	S55年生	S46年生	S37年生	S28年生
厄	三碧木星	H18年生	H9年生	S63年生	S54年生	S45年生	S36年生	S27年生
厄	九紫火星	H21年生	H12年生	H3年生	S57年生	S48年生	S39年生	S30年生

～厄年3年参り～

男性

前厄	24歳	H1年生
本厄	25歳	S63年生
後厄	26歳	S62年生
前厄	41歳	S47年生
本厄	42歳	S46年生
後厄	43歳	S45年生
前厄	60歳	S28年生
本厄	61歳	S27年生
後厄	62歳	S26年生

還暦

女性

前厄	18歳	H7年生
本厄	19歳	H6年生
後厄	20歳	H5年生
前厄	32歳	S56年生
本厄	33歳	S55年生
後厄	34歳	S54年生
前厄	36歳	S52年生
本厄	37歳	S51年生
後厄	38歳	S50年生

～祝い年表～

還暦	61歳	S27年生	傘寿	80歳	S08年生	白寿	99歳	T03年生
古希	70歳	S18年生	米寿	88歳	T14年生	百寿	100歳	T02年生
喜寿	77歳	S11年生	卒寿	90歳	T12年生	茶寿	108歳	M38年生

■厄年のお祓い（厄除開運）

厄年の年回りは、良くも悪くも「変化」の多い年になります。心の変化、環境の変化など「人生の節目」に当たる年といっても良いでしょう。厄除けのご祈祷を、ご奉仕しております。「大難を小難に」「小難を無難に」厄除けのご祈祷を受けられ、幸多い生活が送れますよう御祈念いたします。

厄除祈願・祝い祈願 5,000円

星祭り・節分祭のご案内

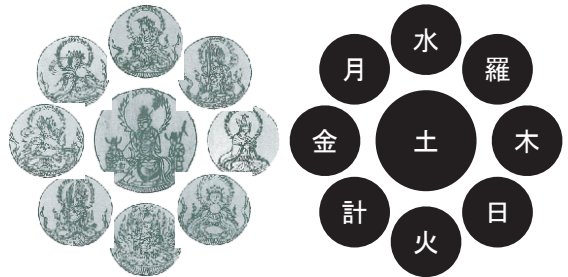
星祭りの星とは、九曜星を現します。この九曜星の星が順番に巡ってきて、その星に当たる人の1年の運勢を司っています。凶の星が回ってきて災いがないようにお祭りすることを、星祭りと言い、日本古来より行われてきた祭事になります。

● 羅喉星(らごう せい)	数え年の1・10・19・28・37・46・55・64・73・82・91歳の人の運勢を司り、失権、失業、病難、財産などの凶事をもたらす。
◐ 土曜星(どよう せい)	数え年の2・11・20・29・38・47・56・65・74・83・92歳の人の運気を司り、厄に役の重なる凶運の年となる。
◑ 水曜星(すいようせい)	数え年の3・12・21・30・39・48・57・66・75・84・93歳の人の運気を司り、口舌に関する悩み、盗賊による害、志望の未通達などをもたらす。
◒ 金曜星(きんようせい)	数え年の4・13・22・31・40・49・58・67・76・85・94歳の人の運気を司り、人から襲われ責められ傷つけられるなどの凶事をもたらす。
○ 日曜星(にちようせい)	数え年の5・14・23・32・41・50・59・68・77・86・95歳の人の運気を司り、立身、増収、貴人の引き立て、諸事通達などをもたらす。
● 火曜星(かよう せい)	数え年の6・15・24・33・42・51・60・69・78・87・96歳の人の運気を司り、口の災い、疫病、武器刃物による闘争などをもたらす。
● 計都星(けいと せい)	数え年の7・16・25・34・43・52・61・70・79・88・97歳の人の運気を司り、仕事面でのつまずきが多く、失業、左遷、降格などの憂いがある。
○ 月曜星(げつようせい)	数え年の8・17・26・35・44・53・62・71・80・89・98歳の人の運勢を司り、立身、増収、貴人の引き立て、諸事通達などをもたらす。
○ 木曜星(もくようせい)	数え年の9・18・27・36・45・54・63・72・81・99歳の人の運勢を司り、地位が上がる、所得が増えるなどの万事に喜びが多い。

■星祭りのお札 一家族一体 3,000円 【九星を祀り厄除開運と家内安全を祈る】



お札にご家族様の九星を印します。一軒ずつお札が違いますので、申し込みをお願いします。
毎年2月10日の星祭りにおいて、お札を神火で清め、九字修法により生入れをいたします。
厄除・災難削除のお札として一年間お祀り下さい。



■豆まき 5,000円 3,000円 1,000円 【豆まきで厄落とし】

★2月10日の日程

- 17:00～ 星祭り祈願開祭
- 18:00～ 加持祈祷・護摩神事
- 19:00～ 豊凶占い
- 19:30～ 豆まき
- 20:30～ 直会・食事



護摩神事



豆まき

皆さまのご参拝お待ちしております

平成24年 自動車購入月別鑑定表

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
	1/6~ 2/3	2/4~ 3/4	3/5~ 4/3	4/4~ 5/4	5/5~ 6/4	6/5~ 7/6	7/7~ 8/6	8/7~ 9/6	9/7~ 10/7	10/8~ 11/6	11/7~ 12/6	12/7~ 1月節
一白水星	△	×	×	●	●	●	●	○	×	○	×	×
二黒土星	×	×	○	●	×	●	●	●	△	×	×	○
三碧木星	×	◎	●	×	●	○	×	●	×	×	○	●
四緑木星	●	●	×	●	◎	×	●	×	●	◎	●	×
五黄土星	◎	×	●	◎	×	△	×	×	◎	●	×	●
六白金星	×	●	○	×	△	●	×	◎	●	×	●	○
七赤金星	●	○	×	△	×	×	○	●	×	●	○	●
八白土星	●	×	△	×	●	◎	●	×	●	◎	×	△
九紫火星	×	△	×	×	●	●	×	●	●	×	△	×

今年、七赤金星生まれの人は暗剣殺に入ります。鑑定表は、旧暦の節で一カ月を出しています。

- ◎ … 一番良い月
- … 良い月
- △ … あまり良くない月（どうしても買わなければならない場合）
- ×
- … 最も悪い月（納車すれば事故、怪我などの災難有り）

当教会では交通事故を少しでもなくすために、自動車を購入して乗り始める日を鑑定いたします。納車される方の住所、氏名、生年月日をお知らせ下さい。（FAXでも結構です）

☆鑑定料 3, 0 0 0 円（電話・FAXで鑑定、振込先にご入金願います）

5, 0 0 0 円（敬神大教会にて自動車納車日の鑑定）

☆交通安全 8, 0 0 0 円（ご祈祷料）

希望の日時をご連絡下されば、交通安全のご祈祷をいたします。

尚、ご遠方の方々やご都合で教会に来られない方々には、TEL、郵送又はFAXでご祈祷申込をお受け致しております。（ご祈祷後、お札・お守りをお送りいたします）

御嶽山夏山登山拝 ご案内

当教会では、毎年木曾の御嶽山に参拝に出かけています。登山者は、頂上で一泊、ご来光を見て下山。足に自信のない方は、麓の旅館で体を癒してもらいます。御嶽山は、古来より霊山・神山とされ、登山修行者の邪気を祓ってくれることで信者の方も多く、また、薬の神として百草丸も有名です。心の中から気力と神力を戴きに一緒に御嶽山に行ってみましょう。

■御嶽山夏山登山拝【御嶽山にて、ご祈祷をいたします】

年月日：毎年7月下旬（1泊2日）
 集合：敬神大教会
 出発：午前5時
 会費：21,000円（小学生10,000円、高校生まで15,000円）
 宿泊：頂上 = 御嶽剣ヶ峰山荘
 ふもと = たかの湯



◆登山される方へ

服装：動きやすい格好。頂上は冷えますので、上着をお持ち下さい。
 靴：登山靴、運動靴などがよいでしょう。
 持ち物：水分、カップ、タオル、軍手、着替え、飴、塩分。
 ※高山病には「飴」。足がつる時は「塩分」を摂ると良いそうです。

日次	日程
一 日 目	出発 5:00 5:15 集金・休憩 休憩 敬神大教会 = 梅薺 = 音羽IC = 美合SA = 恵那峡 = 中津川IC = 弁当積込 参拝 参拝 着 12:00 寝覚の床（レストハウス） = 里宮 = 教会霊神碑 = 御嶽山 田の原 登山時間：2時間～6時間ぐらい → 登山する方は、頂上へ 【頂上】御嶽剣ヶ峰山荘（宿泊所） 15:00位まで → 麓の方は、田の原で自由参拝【麓】たかの湯（宿泊所）
二 日 目	【頂上】 剣ヶ峰山荘 → 4:50頃 ご来光・参拝 → 朝食 → 下山 → 田の原(合流) 【麓】 たかの湯 → 朝食 → 出発 → 田の原(合流) = 八海山 = 参拝 十二権現 = 参拝 清滝 = 里宮 = 卯野薬房 = 休憩 日野製薬 = 昼食 寝覚の床 = 休憩 恵那峡 = 中津川IC = 音羽IC = 敬神大教会 6:30頃着 ※時間は前後します

毎年バス50人～60人ほどで出かけています。日程の確定は、3ヶ月前位です。電話でご確認下さい。締め切りは、1週間前位まで受け付けております。

☆毎年1月下旬に冬山参拝に出かけます。冬は登山できませんので麓で参拝します。

ど 祈 禱 案 内



安産祈願

産声高らかな赤ちゃんが
生まれますように

日本では古くから妊娠5ヶ月目に、イヌの日や日柄の良い日に神様に安産祈願のお参りをする習慣があります。子供は神様から授かると言い伝えられ、授かったことに感謝し成長を祈願するものです。ご祈祷の際には、市販のお腹ベルトや帯がありましたら、お清めを致しますのでお持ち下さい。

	
安産守り	腹守り



お宮参り

健やかなる成長を祈念します

初めて神社、お宮、氏神様にお参りすることを「お宮参り」「初宮詣」「初宮参り」といいます。赤ちゃんが生誕1ヶ月目を迎えたことを神様に感謝します。一般的には『男の子31日目』『女の子は33日目』（生まれた日を入れて数えます）に行われます。健やかな成長を神様に祈願するお参りです。



七五三参り

健やかなる成長を祈念します

七五三で、神様に感謝しよう。ここまで成長できたことに【ありがとう】と言おう。七五三は、日本古来より受け継がれている子供の成長を祈念する神事です。ここまで成長できたことを神様に感謝し、今後ますますと成長できる事をお祈りします。

平成24年のお参り年齢
3歳の男・女の子 平成22年(2010年)生
5歳の男の子 平成20年(2008年)生
7歳の女の子 平成18年(2006年)生



交通安全

交通安全を祈念し
車をお祓いします

日常生活に車は、なくてはならないものになってきております。ドライバーの安全、乗車される方の安全をご祈念いたします。また、車を四方からお祓いしお清めいたします。最後に、九字にて邪気払いをし交通安全の生入れをいたします。



ど 祈 禱 案 内



結 婚 式

明るい家庭と子孫繁栄

日本人の伝統である最も重要な人生の儀式であります。神前結婚式が定着したのは、昭和20年以降になります。神前結婚式は、大正天皇と節子姫の婚儀が始まりと言われていています。この神前結婚式が報道されたことをきっかけに神社での結婚式が注目されるようになっていきました。



身 体 加 持

心身ともに浄化します

昔から病は気からと言われるように病気は気の病の原因が多く、病気を治すより心身と気を正すことが先決で、気を正し心魂の浄化が病の根を断ち切り心身の浄化の手助けになります。

★本人が入院中や動けず来られない場合でも、衣服を持参していただければお加持いたします。

	臨		
	兵		
急	闘	急	
急	者	急	
如	皆	如	
律	陣	律	
令	烈	令	
	在		
	前		



御 嶽 山 滝 行

心・身・魂を浄化します

- ◆開催時期 6月・7月・8月・9月
- ◆集合時間 7：30（集まり次第出発）
- ◆参加費 12,000円（昼食・白衣・クリーニング代込）
- ◆場 所 御嶽山 清滝

敬神大教会 = 音羽蒲郡IC = 中津川IC = 御嶽山/清滝 = 食事 = 中津川IC = 音羽蒲郡I = 敬神大教会



地 鎮 祭

土地をお清めし
工事安全を祈念します

地鎮祭は、家や会社など建物を建てる前に、地の神や産土大神に工事報告と工事安全をお祈りします。

土地の中程に祭壇を設け、野菜や果物、乾物をお供えします。

地鎮祭は、基礎工事に入る前に行います。施工会社との打ち合わせで日程を決めていただくのが良いでしょう。立て替えの場合は、更地になった後、地鎮祭を行います。

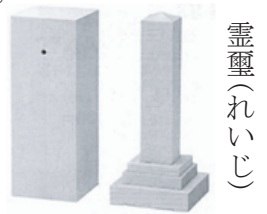
神道の祖霊まつり

お葬式や先祖のまつりを神道でやりたいという方々が増えてきています。神道でお葬式を行い、その後どのような内容で進んでいくか少し紹介致します。

神道では、私たちの靈魂は神の元より生まれ出て、死後は祖霊神となりまた神の元に帰るという信仰があります。神道において、先祖を「まつる」ことは、命の繋がりに感謝することでありませぬ。神道には、供養するという観念はなく、感謝することと子々孫々することが先祖に対しての丁重なる「おまつり」になります。

祖先まつりの流れ

- 1) お通夜(つや)
家族が先立ち、祖霊の元へ帰るため死の自覚の為に、お通夜を通して靈魂に祝詞を捧げます。
- 2) 神葬祭(しんそうさい)
お通夜を終えた次の日に執り行うのが神葬祭です。神式でのお葬式です。故人の経歴を祝詞に含み神主が奏上致します。参列者は玉串をお供えします。葬儀が終わり、火葬場へ向かいます。火葬場で、故人のお清めをします。
- 3) 霊璽(れいじ)
故人の「みしるし」として霊璽を家庭でおまつりします。神道には戒名はありません。本人の名前を墨書きします。右の写真が霊璽です。仏式では、お位牌と呼ばれています。
- 4) 御霊舎(みたまや)
霊璽をおまつりする神棚を御霊舎と言います。形や大きさは様々です。御霊舎に霊璽をおさめ祖霊まつりをしていきます。下の写真が、御霊舎です。仏式では、仏壇と呼ばれています。お参りの仕方は、2拝2拍手1拝、神社でお参りする時と同じです。



- 5) お墓
神道では、お墓を「奥津城(おくつき)」と呼びます。古来では、個別の墓は無く、村の墓所として山のおもとなど神聖な場所に、墓所を設けていました。現在では戸々のお墓になり、市営墓地等にお墓を立てます。お墓は靈の宿るところではなく、遺骨をおさめる処であります。御霊舎とお墓の役割を理解し、祖霊まつりをしていきます。
- 6) 式年祭(しきねんさい)
お葬式後、50日目に忌み明けの「50日祭」を執り行います。続いて1年祭、3年祭、5年祭・・・以降5年ごとに執り行います。
- 7) まつりあげ
一般的には、亡くなってから50年目に行います。しかし、50年も経つと故人を知らない世代になっていきます。故人を知らない世代が家系の代表になる前に「まつりあげ」を行い、靈を神々の元へお送りいたします。以降は個人としてのおまつりは行いません。祖霊神としておまつりをしていきます。

神道のお葬式(神葬祭)と御霊祀り(お年忌)

神葬祭(しんそうさい)とは、神道の葬儀です。セレモニーホールやご自宅においてお葬式を行う場合、神職が奉仕致します。

神葬祭

- ① セレモニー会館など葬儀場での葬儀に出張致します。(神主2人以上)
お通夜、葬儀、火葬際、帰家祭、5日10日祭までの2日間奉仕致します。 ▪
2日間：200,000円

お年忌

- ① 敬神大教会にて御霊祀り(50日祭,1年祭,5年祭,10年祭)
自宅など場所が狭い場合、教会にてご奉仕致します。
会場費と奉仕料合わせて：70,000円 ▪
- ② 自宅にて御霊祀り ▪
ご自宅の霊前で執り行う場合、こちらからお伺いしてお年忌をご奉仕致します。また、
納骨される場合、お墓において納骨祭を執り行います。 ▪
御霊祀り：30,000円
納骨祭：15,000円

永代祀り

家族等が霊璽やお位牌をお祀りすることができなくなった場合に、敬神大教会に永代祀り(えいだいまつり)を致します。 ▪

- ① 神道並びに仏教の霊璽、お位牌の永代祀りを致します。 1体：50,000円 ▪
- ② 神道並びに仏教お骨の永代祀りを致します。 1体：300,000円 ▪
- ③ 一時的に、お骨や霊璽・お位牌を預かります。 霊璽：月2,000円 ▪
お骨：月3,000円 ▪



35人ほど入れる神前です



ご霊前でお年忌をします

敬神大教会にてお年忌

自宅など場所が狭く50日祭などのお年忌ができない場合に、敬神大教会でお年忌祭典を執り行うことができます。

神道の祀りにしたい人の相談も承ります。御霊の祀り方など、お気軽に相談下さい。

ご祈祷の案内

会社繁栄 ▪ 合格祈願 ▪ 病気平癒 ▪ 安産祈願 ▪ 初宮詣で ▪ 交通安全
厄除開運 ▪ 虫封祈願 ▪ 還暦祝い ▪ 除霊祈願 ▪ 星祭祈願 ▪ 七五三
還暦祈願 ▪ 誕生祝い ▪ 年忌祭典 ▪ 銅婚式 ▪ 銀婚式 ▪ 金婚式
古希祝い ▪ 喜寿祝い ▪ 米寿祝い ▪ 傘寿祝い ▪ 白寿祝い

修成大神様・御岳大神様・天神地神八百万神々様の神前にて各種ご祈祷をご奉仕しております。毎日、平和に幸せに暮らせますよう祈念致します。 ▪

各種ご祈祷料	5,000円
交通安全車祓い	8,000円
身体加持	2,000円

神前結婚式

三三九度 ▪ 指輪の議 ▪ 誓詞 ▪ 玉串奉奠 ▪ 親族杯

新郎新婦様の前途を祝福し、合わせて御両家の弥栄をお祈りいたします。

ご祈祷料 30,000円～

出張祭典の案内

地鎮祭 ▪ 解体祓い ▪ 起工式 ▪ 入居祓い ▪ 屋敷祓い ▪ 井戸祓い
生抜き 神棚祓い ▪ 家の祓い ▪ 会社の事業繁栄

地鎮祭など、現場にて祭壇を組み祭典を執り行います。

出張祭典料	20,000円～
お供え物込	25,000円～

神道年忌祭典

50日祭 ▪ 1年祭 ▪ 3年祭 ▪ 5年祭 ▪ 10年祭

自宅にて年忌を行う場合、また自宅など場所が狭く祭典を行うことができない場合にて当教会での年忌をご奉仕しております。

教会にてお年忌料	70,000円
自宅にて	45,000円

神葬祭(お葬式)

通夜祭 葬儀告別式 火葬祭 帰家祭 5日・10日祭

基本、神職(神主)2名で奉仕させていただきます。

葬儀料 200,000円

鑑定の案内

年回りの鑑定 引っ越しの時期、方位 新築の時期 土地の購入時期
 家相鑑定 相性(出会い)鑑定 結納の時期 職業鑑定 赤ちゃん命名
 会社の命名 その他

生年月日による気学鑑定や出来事に対する時期を鑑定します。また、健やかに育ちますよう赤ちゃんの命名をしています。

各種鑑定料 5,000円
 命名料 10,000円

祈祷・鑑定料

祈 祷 料	一般祈祷	5,000円	
	車の祈祷	8,000円	
	身体加持	2,000円	
	遠距離祈祷	5,000円	ご祈祷後、お札・お守りをお送りします
	地鎮祭など	25,000円～	(お供え物込)距離によって変わります。
	結婚式	30,000円	
	除霊祈祷	25,000円～	
	葬式(神道)	200,000円	
鑑 定 料	5,000円(鑑定内容によりますが、1回の鑑定で最大で1時間)		
命 名 料	10,000円(電話やFAXでも受付けています。)		
電話・FAX	電話・FAX・メールでのご相談 2,000円		

お守り・お札

*** お札 ***

伊勢神宮 800円 家内安全 500円 御嶽山 500円 火の神様 500円
 地の神様 1000円 大黒エビス 500円 縁起宝船 500円 安産腹札 1000円

*** お守り ***

身体健全 500円 交通安全 500円 学業守り 500円 家内安全 500円
 七福守り 500円 水晶腕輪 3000円 猫目腕輪 2000円 ペット守 500円
 安産守り 500円 清め砂 200円 合格守り 500円 祈願絵馬 300円

電話やFAXでの鑑定・遠距離祈祷の方の振込先

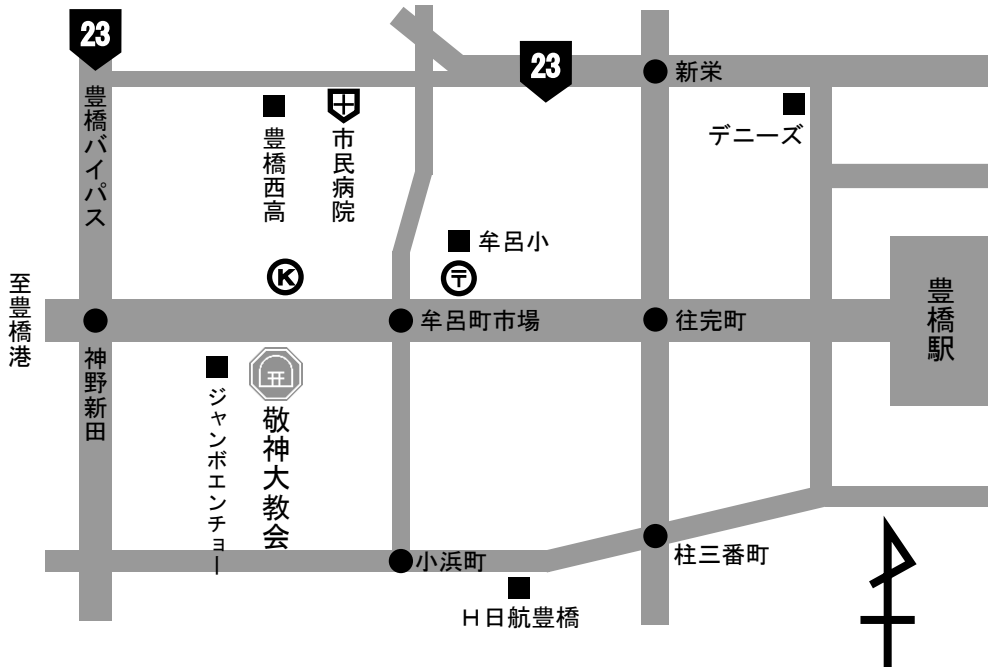
豊橋信用金庫牟呂支店
 普通預金口座番号 0190267
 宗教学人 神道修成派 敬神大教会

郵便振替口座番号
 00860-6-149252
 神道修成派 敬神大教会

5代目神主 代表役員 鈴木徳彦
 6代目神主 責任役員 鈴木健嗣

おんたけさん 敬神大教会

日本一の七福神 楠一刀彫 約230cm



宗教法人 神道修成派 おんたけさん 敬神大教会

〒441-8077 愛知県豊橋市神野新田町口ノ割154番地

電話 (0532) 31-8595 FAX (0532) 31-7714 ホームページ <http://www.keisin.or.jp>